

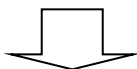
喀痰検査の対象者についての変更点

平成 26 年 6 月 25 日付けの通知により、「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」の一部が改正され、以下の内容が示されている。

(1) 喀痰細胞診の実施

対象者

| |
|---|
| 改訂前 |
| 喀痰細胞診の対象者は、問診の結果、原則として 50 歳以上で喫煙指数（1 日本数×年数）600 以上の者（過去における喫煙者を含む。）及び 6 ヶ月以内に血痰のあったいずれかに該当することが判明したものとする。 |



| |
|---|
| 改訂後 |
| 喀痰細胞診の対象者は、 <u>質問</u> の結果、原則として 50 歳以上で喫煙指数（1 日本数×年数）600 以上であることが判明した者（過去における喫煙者を含む。）とする。 |

喀痰検査の対象について

吹田市の喀痰検査実施状況は以下のとおり。

平成 26 年 6 月 25 日付けの通達により、喀痰検査の対象について別紙のとおり変更となったが、本市では従来どおり 6 か月以内の血痰があった者も喀痰検査の対象としていた。だが指針に合わせ、喀痰検査の対象を 50 歳以上、かつ喫煙指数 600 以上の者に変更する。時期については医師会と調整のうえ決定するが、遅くとも平成 31 年 4 月から変更を適用できるように準備する。

肺がん（個別検診）喀痰検査実施状況について

表 12 平成 26 年度～平成 29 年度（4～10 月）喀痰検査実施状況

| | | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 (4～10月) |
|------------------|-----------|--------|--------|--------|-------------------|
| 肺がん検診(個別)受診者数 | | 10,293 | 10,784 | 11,138 | 5,969 |
| 喀痰配布数 | | 1,310 | 1,328 | 1,340 | 750 |
| (再掲)指針外の 受診者数 | 40代 | 50 | 67 | 83 | 44 |
| | 血痰有のみ | 61 | 52 | 63 | 44 |
| 喀痰回収数 | | 1,223 | 1,238 | 1,246 | 707 |
| 回収率 | | 93% | 93% | 93% | 94% |
| 喀痰細胞診 結果 | 異常なし | 1,220 | 1,232 | 1,238 | 703 |
| | 6か月以内の要再検 | 3 | 4 | 6 | 2 |
| | 要精検 | 0 | 1 | 2 | 2 |
| | ただちに要精検 | 0 | 0 | 0 | 0 |

表 13 平成 26 年度～平成 29 年度（4～10 月）

50 歳以上喫煙指数 600 以上としたときの喀痰検査実施状況

| | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| 喀痰配布数 | 1,193 | 1,212 | 1,212 | 669 |
| 喀痰回収数 | 1,055 | 1,137 | 1,131 | 629 |
| 回収率 | 88% | 94% | 93% | 94% |

- ・平成 28 年度では喀痰容器を 1,340 名に配布し、1,246 名が提出している。
- ・容器の回収率は 93～94%で推移している。
- ・平成 28 年度では 40 代の喀痰容器配布者数は 83 名、また喫煙指数が 600 以下で、6 か月以内の血痰有による容器配布者数は 63 名であった。
- ・指針に沿って対象を変更した場合、100 名程度が対象外となる。